

# 公共施設の 現状を考える

～中野市を **次世代** へつなぐために～

公共施設縮減目標 **△20%** をめざして



## 公共施設とは

国や地方自治体が建設する施設。中野市公共施設白書では、公民館や図書館など市が保有する建物や、公園など広く市民が利用する施設を対象としています。

問い合わせ先 政策情報課行政管理係

☎ (22) 2111 (内線401)

過去2回にわたり本市の公共施設の保有状況および将来負担コストの見通しについてご説明してきました。総括しますと、「現状のまま施設を維持することは財政的に大きな課題がある」ということです。

そのため、先に策定しました「中野市公共施設等総合管理計画」に記載していますとおり、公共施設の延床面積20%縮減という目標達成は、安定的な市政運営のために避けて通ることはできません。

そこで今回からは、それぞれの施設の現状について、施設類型ごとに「ポートフォリオ分析」を用いてお知らせします。

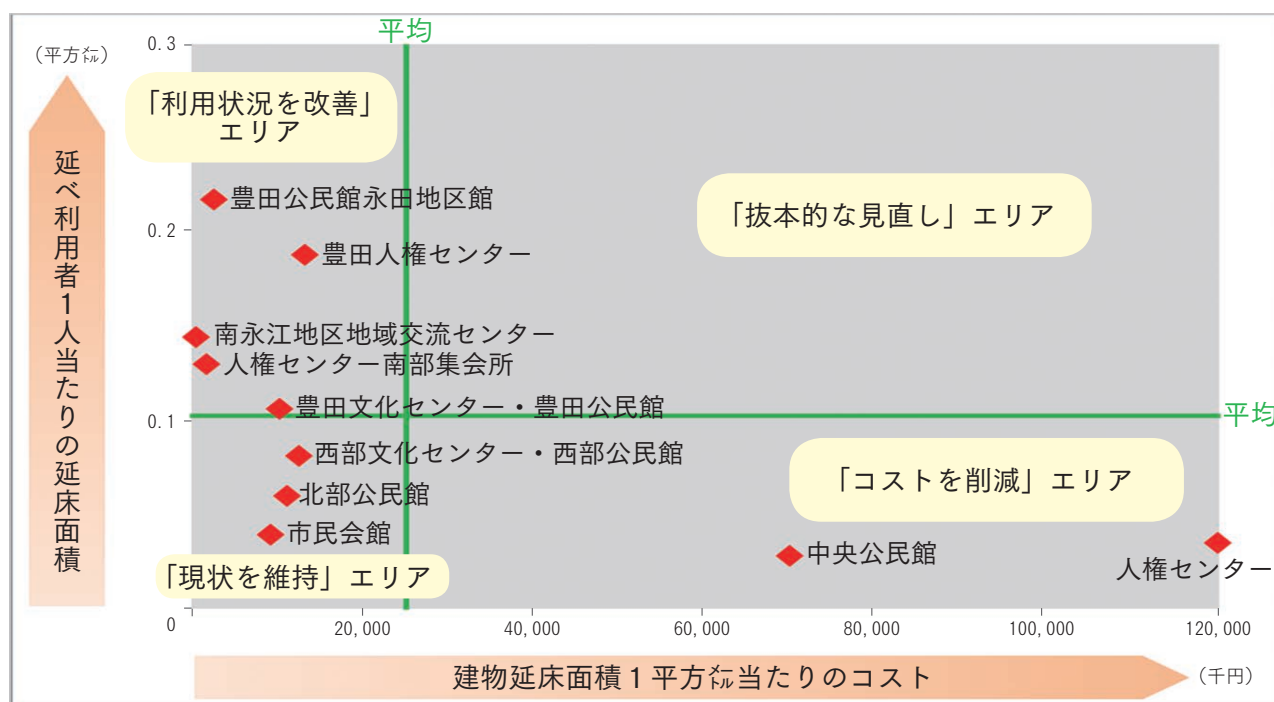


## ○ポートフォリオ分析とは

対象となる項目に共通する2つの指標の組み合わせにより、その要素が平面上のどの領域に配置しているか分析し、重要性の高い項目を抽出する方法

今回対象とする市民文化系施設のポートフォリオ分析は下図のとおりです。延べ利用者1人当たりの面積と建物延床面積1平方メートル当たりのコストを指標としています。

### ▼市民文化系施設のポートフォリオ分析



この図からは抜本的な見直しを必要とする施設こそないものの、利用状況を改善したり、コストを削減する必要がある施設を読み取ることができます。

利用状況を改善する施設	豊田公民館永田地区館、南永江地区地域交流センター、人権センター南部集会所、豊田人権センター、豊田文化センター・豊田公民館
コストを削減する施設	中央公民館、人権センター

# 5月市議会臨時会報告



## 人事

### 《教育委員会委員》

岡村博子委員の任期満了に伴い、後任に永江文樹氏を任命することに議会の同意を得ました。

### 《監査委員》

松野繁男委員の辞任に伴い、後任として高野良之氏を選任することに議会の同意を得ました。

## 市議会の人事構成が決まりました

5月市議会臨時会において、正副議長や各常任委員会委員など、市議会の新しい人事構成が決まりました。

議長には深尾智計議員、副議長に武田俊道議員がそれぞれ選出されました。



議長 深尾智計 議員



副議長 武田俊道 議員

## 専決処分の報告

「中野市市税条例等の一部を改正する条例」の専決処分の報告  
 「中野市都市計画税条例の一部を改正する条例」の専決処分の報告  
 「中野市国民健康保険税条例の一部を改正する条例」の専決処分の報告

5月市議会臨時会が5月2日に召集され、1日間の会期で開催されました。

この議会では、専決処分の報告3件、人事案2件の合わせて5件が審議され、いずれも原案どおり承認および同意されました。

また、議会の人事構成に係る議案についてなども審議されました。

## 審議会

### 審議会等の登録公募委員候補者名簿への登録にご協力ください

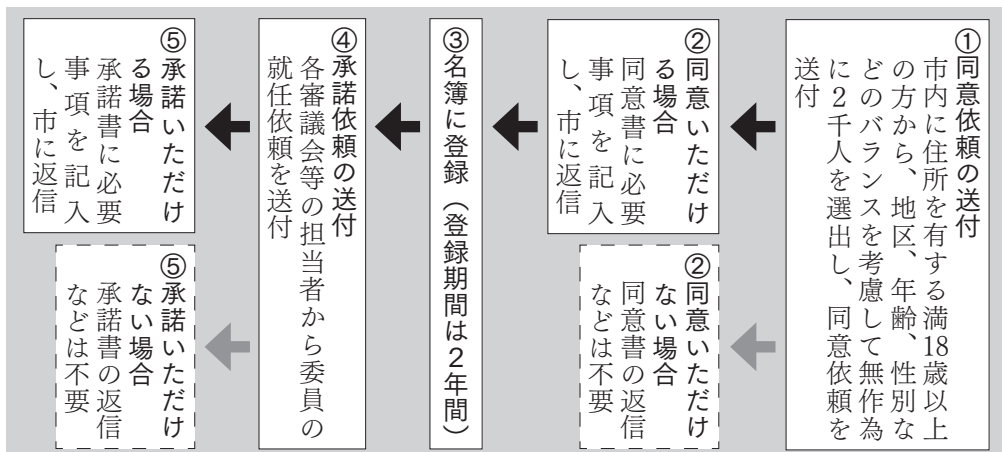
市では、市民ニーズに即した計画の策定や事業の実施を行うことを目的として、これまで市政に参加する機会の少なかつた市民の皆さんからも広くご意見をお聴きしたいと考え、「審議会等の登録公募委員」制度を創設しました。

お手元に「登録公募委員候補者名簿への登録」に係るご案内が届いた方は、ぜひ登録にご同意いただき、協働によるまちづくりにご協力ください。

### ■審議会等の登録公募委員候補者とは

- 市が設置する審議会等の委員候補者として名簿に登録するものです。
- 市は、登録名簿から候補者を選び、本人の承諾を得て審議会等の委員をお願いします。
- 名簿登録期間は2年間で、平成28年度分の登録期間は平成28年7月1日から平成30年6月30日までです。
- 市ではさまざまな審議会等を設置しています。詳細は、市公式ホームページでご確認ください。
- 審議会等の開催回数、時間帯、報酬などはそれぞれ異なりますので、依頼する際、担当課から案内します。

### ■選出から就任までの流れ



問い合わせ先  
 政策情報課行政管理係  
 ☎(22)2111 (内線401)